

山陰の「企業短期経済観測調査」結果（2022年9月調査）

（1）業況判断D.I.

業種	最近（前回）		先行き
全産業	0（▲3）	前回調査比改善（3四半期振りの「悪い」超解消）。	▲1
製造業	▲5（▲2）	前回調査比悪化（2四半期連続の「悪い」超）。	▲9
非製造業	3（▲5）	前回調査比改善（3四半期振りの「良い」超）。	2

- ・製造業は、木材・木製品、はん用・生産用・業務用機械でこれまで好調であった受注の一服感で悪化した先がみられることなどから、全体では、前回調査差▲3%ポイント悪化し「▲5」となった。
- ・非製造業は、宿泊・飲食サービスで新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着くもとで客足が回復傾向にあるほか、小売が自動車ディーラーにおいて自動車メーカー減産の影響が緩和してきていることなどから、全体では、前回調査差+8%ポイント改善し「3」となった。
- ・先行き（全産業）は、製造業、非製造業ともに価格上昇による収益悪化を懸念する先がみられることなどから、全体では、最近と比べて▲1%ポイント悪化し「▲1」となる見通し。

（2）売上・収益計画

- 2022年度の売上高（全産業）は、2年度連続の増収計画となっている。前回調査と比べると、非製造業が小幅に下方修正されたものの、製造業が上方修正されたことから、全体でも上方修正となった。
- 2022年度の経常利益（全産業）は、3年度連続の増益計画となっている。前回調査と比べると、非製造業が小幅に下方修正されたものの、製造業が上方修正されたことから、全体でも上方修正となった。
- 2022年度の売上高経常利益率（全産業）は、前回調査と比べて上方修正され、概ね前年度並みとなっている。

（3）設備投資

- 2022年度の設備投資（全産業）は、3年度振りに前年度を上回る計画となっている。前回調査に比べると、製造業、非製造業ともに上方修正されたことから、全体でも上方修正となった。

山陰の「企業短期経済観測調査」結果（2022年9月調査）

調査対象：鳥取・島根両県 176 企業（回答先 176 企業 <回答率 100.0 % >）
 うち製造業 57 企業（回答先 57 企業 <回答率 100.0 % >）
 非製造業 119 企業（回答先 119 企業 <回答率 100.0 % >）

【回答期間(8月29日～9月30日)中の市況動向】

【業況判断D.I.のピーク・ボトム(1991年2月調査以降)】

(%ポイント)

	円相場(円/ドル)		株価(円)		業況判断D.I.				
	【17時時点のスポットレート】		【日経平均終値】		ピーク	調査回	ボトム	調査回	
	ピーク	ボトム	ピーク	ボトム					
22/9月調査	138.46	145.78	28,614.63	25,937.21	全産業	31	91/2月	▲ 60	09/3月
22/6月調査	127.36	136.24	28,246.53	25,771.22	製造業	33	91/2月	▲ 72	09/6月
					非製造業	28	91/2月	▲ 53	09/3月

- ・ 本件に関するお問い合わせは、日本銀行松江支店総務課(0852-32-1503、0852-32-1507)までお願いします。
- ・ 本ペーパーは、日本銀行松江支店のホームページ(<https://www3.boj.or.jp/matsue/>)からもご覧になれます。

1. 業況判断

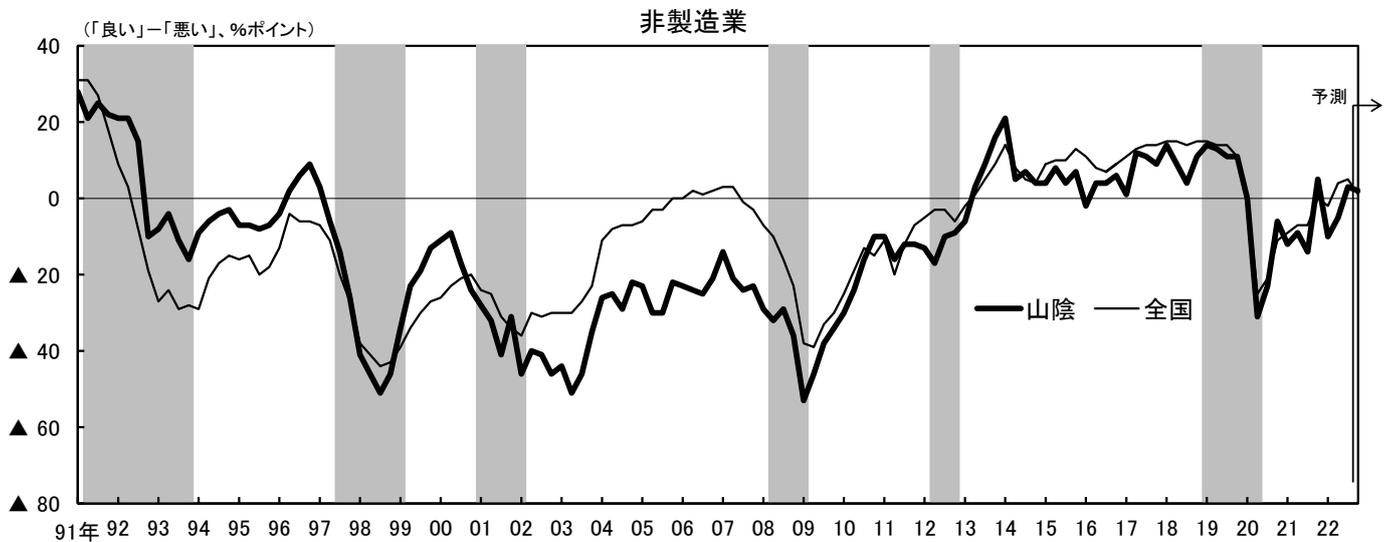
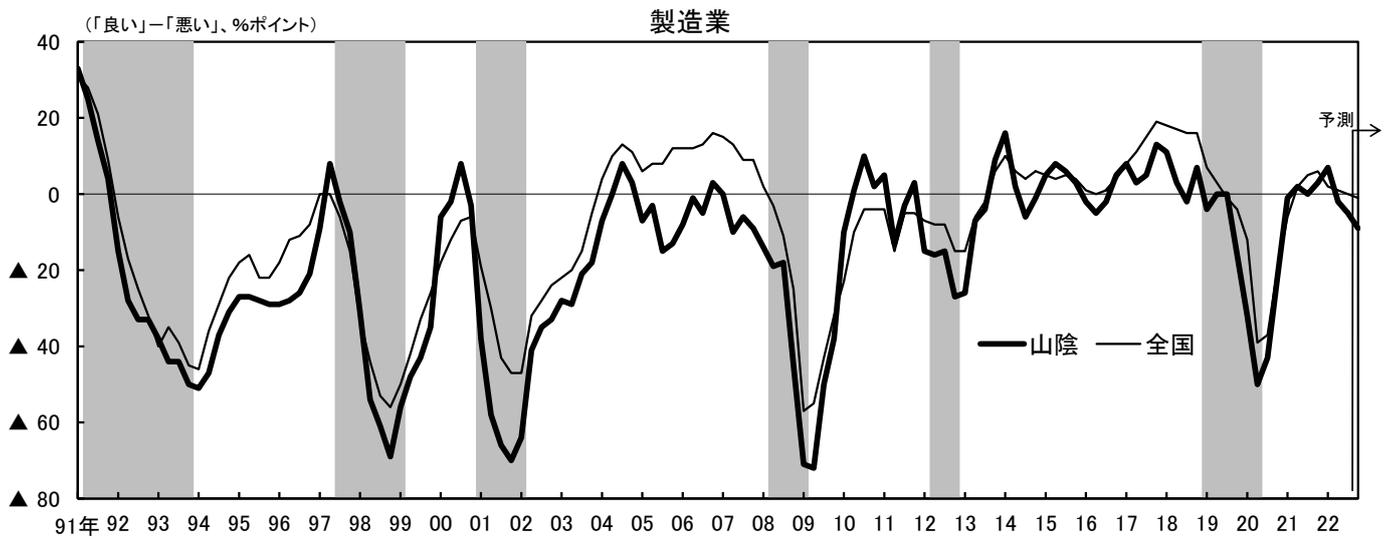
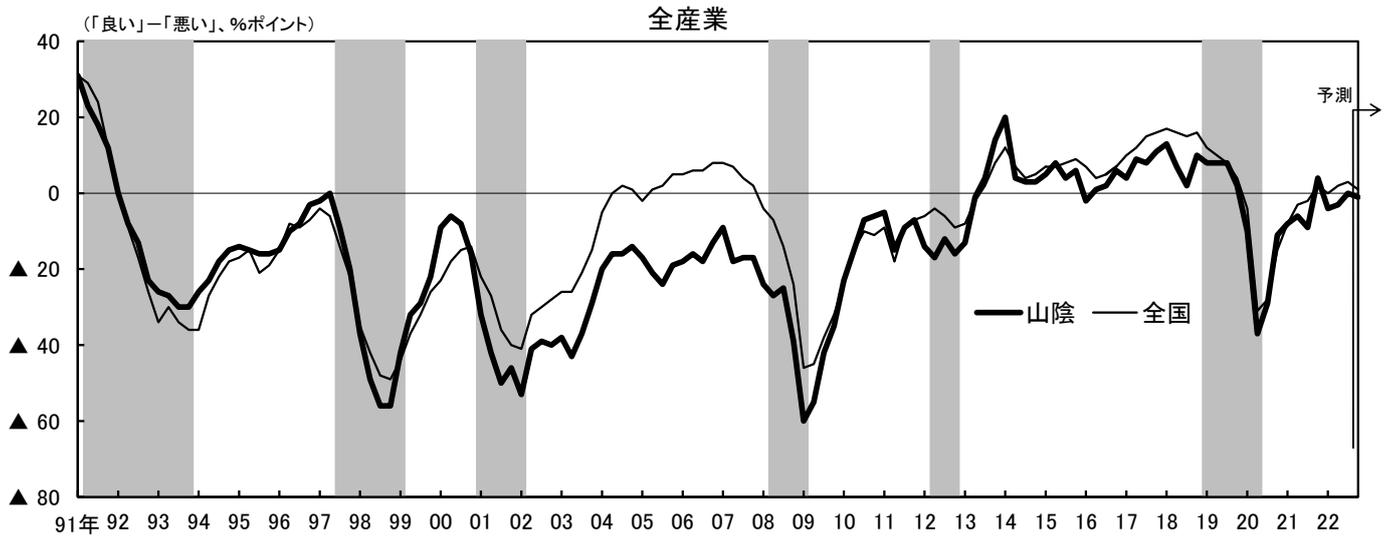
(1) 業種別動向

「良い」－「悪い」、回答社数構成比、%ポイント

(業 種)	(調査時点)		2022年6月調査		2022年9月調査		
	最近	先行き	最近	先行き	変化幅	最近	先行き
山陰・全産業	▲ 3	▲ 2	0	3	▲ 1	▲ 1	
製造業	▲ 2	5	▲ 5	▲ 3	▲ 9	▲ 4	
食料品	20	30	10	▲ 10	20	10	
繊維	▲ 33	▲ 33	▲ 67	▲ 34	▲ 100	▲ 33	
木材・木製品	75	25	25	▲ 50	25	0	
紙・パルプ	0	33	33	33	▲ 33	▲ 66	
窯業・土石製品	▲ 25	▲ 25	▲ 50	▲ 25	▲ 50	0	
鉄鋼	0	0	0	0	15	15	
はん用・生産用 ・業務用機械	11	22	▲ 11	▲ 22	▲ 11	0	
電気機械	▲ 15	15	0	15	0	0	
輸送用機械	▲ 67	▲ 33	▲ 67	0	▲ 33	34	
非製造業	▲ 5	▲ 5	3	8	2	▲ 1	
建設	12	▲ 8	12	0	12	0	
不動産	▲ 60	▲ 20	▲ 60	0	▲ 40	20	
物品賃貸	0	0	0	0	0	0	
卸売	7	7	14	7	21	7	
小売	▲ 26	▲ 32	5	31	▲ 16	▲ 21	
運輸・郵便	▲ 50	▲ 50	▲ 33	17	▲ 33	0	
情報通信	30	10	30	0	10	▲ 20	
電気・ガス	25	0	25	0	25	0	
対事業所サービス	63	38	50	▲ 13	38	▲ 12	
対個人サービス	▲ 67	▲ 50	▲ 50	17	▲ 33	17	
宿泊・飲食サービス	▲ 25	25	▲ 12	13	6	18	
全国・全産業	2	▲ 1	3	1	1	▲ 2	
製造業	1	▲ 1	0	▲ 1	▲ 1	▲ 1	
非製造業	4	0	5	1	1	▲ 4	

(注) 「最近」の変化幅は、前回調査との対比。「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。以下同じ。

(2) 業況判断の推移



(注) シャドー部分は景気後退局面（内閣府調べ）。

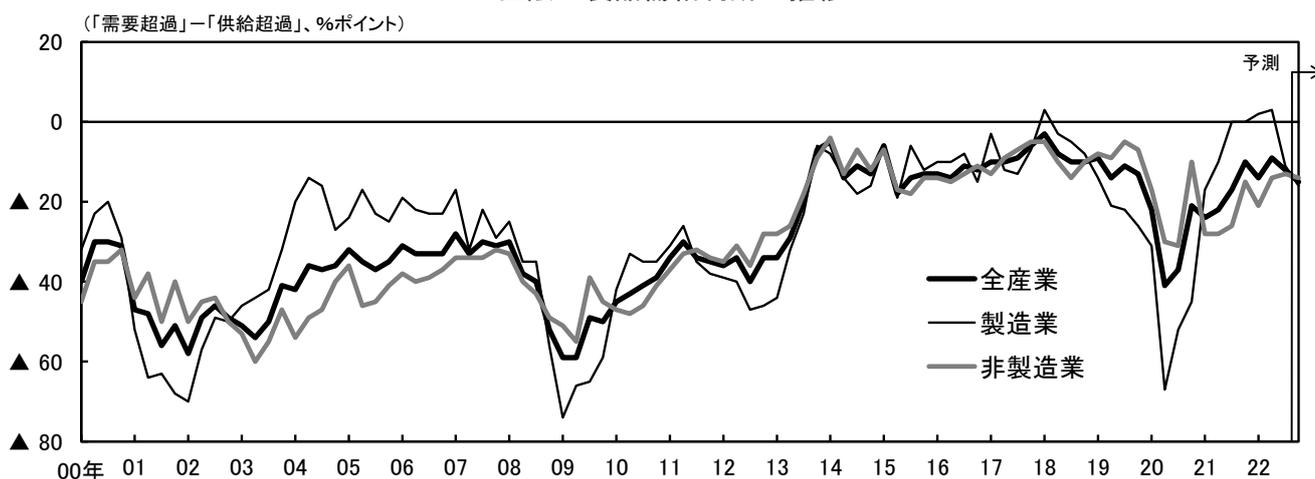
2. 製品需給と在庫判断

(1) 製品需給判断

「需要超過」－「供給超過」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)	2022年6月調査		2022年9月調査			
	最近	先行き	最近	2022年9月調査		先行き
				最近	変化幅	
山陰・全産業	▲ 9	▲ 12	▲ 12	▲ 3	▲ 15	▲ 3
製造業	3	▲ 6	▲ 11	▲ 14	▲ 16	▲ 5
非製造業	▲ 14	▲ 15	▲ 13	1	▲ 14	▲ 1

山陰の製品需給判断の推移

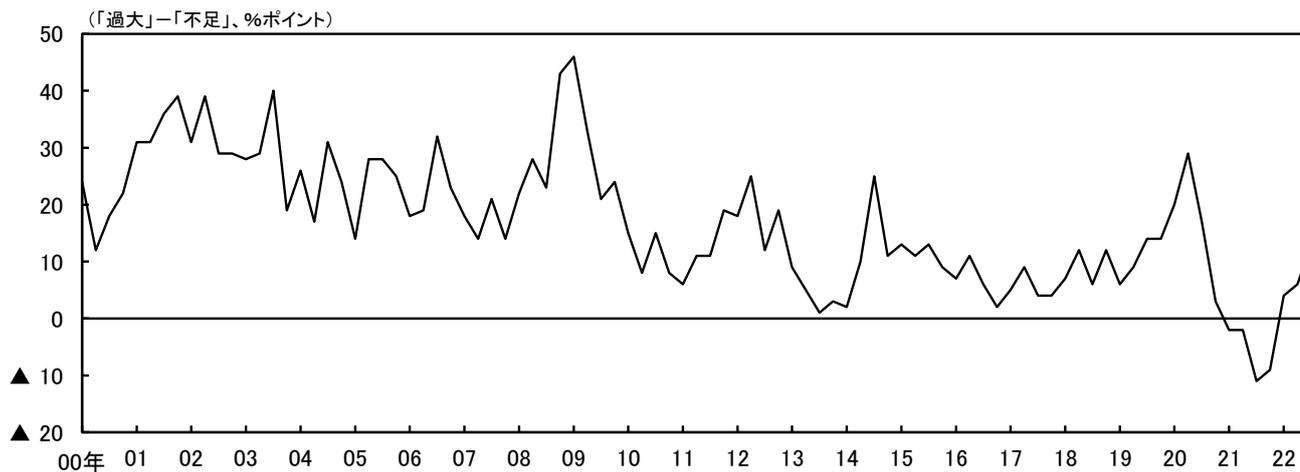


(2) 製商品在庫水準判断

「過大」－「不足」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)	2022年6月調査		2022年9月調査	
	最近	先行き	最近	2022年9月調査
				変化幅
山陰・製造業	6		13	7

山陰・製造業の製商品在庫水準判断の推移



3. 価格判断

(1) 販売価格判断

「上昇」－「下落」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)	2022年6月調査		2022年9月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				変化幅	変化幅	
山陰・全産業	28	37	34	6	33	▲ 1
製造業	41	42	43	2	40	▲ 3
非製造業	22	33	29	7	30	1

(2) 仕入価格判断

「上昇」－「下落」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)	2022年6月調査		2022年9月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				変化幅	変化幅	
山陰・全産業	66	67	67	1	66	▲ 1
製造業	77	71	75	▲ 2	65	▲ 10
非製造業	61	65	64	3	66	2

山陰・全産業の価格判断の推移



4. 売上・収益計画

(1) 売上高

前年度比、前年同期比、（ ）内は前回比修正率、%

	2021年度<実績>			2022年度<計画>		
		上期	下期		上期	下期
山陰・全産業	9.8	15.6	4.7	5.6 (0.6)	4.0 (0.0)	7.2 (1.2)
製造業	14.2	21.9	7.6	9.5 (1.1)	7.4 (0.7)	11.4 (1.4)
非製造業	2.1	5.0	▲ 0.3	▲ 1.8 (▲ 0.3)	▲ 2.9 (▲ 1.6)	▲ 0.7 (0.9)

(2) 経常利益

前年度比、前年同期比、（ ）内は前回比修正率、%

	2021年度<実績>			2022年度<計画>		
		上期	下期		上期	下期
山陰・全産業	53.8	110.8	21.9	3.4 (5.8)	▲ 5.5 (4.8)	12.0 (6.6)
製造業	65.6	126.5	30.0	7.0 (6.5)	▲ 2.6 (6.4)	16.8 (6.5)
非製造業	4.7	34.9	▲ 9.5	▲ 21.3 (▲ 0.3)	▲ 29.3 (▲ 10.5)	▲ 15.7 (6.7)

(3) 売上高経常利益率

()内は前回比修正幅、%、%ポイント

	2021年度<実績>			2022年度<計画>		
		上期	下期		上期	下期
山陰・全産業	8.18	8.23	8.12	8.17 (0.39)	7.75 (0.40)	8.54 (0.36)
製造業	11.81	11.97	11.65	11.82 (0.57)	11.38 (0.69)	12.22 (0.45)
非製造業	2.70	2.33	3.03	2.14 (0.00)	1.68 (▲ 0.16)	2.54 (0.13)

5. 設備投資計画等

(1) 設備投資額（含む土地投資額）

前年度比、%

	2021年度	2022年度	
	<実績>	<計画>	前年比修正率
山陰・全産業	▲ 1.1	41.6	2.7
製造業	▲ 13.8	34.4	2.7
非製造業	49.1	57.9	2.8

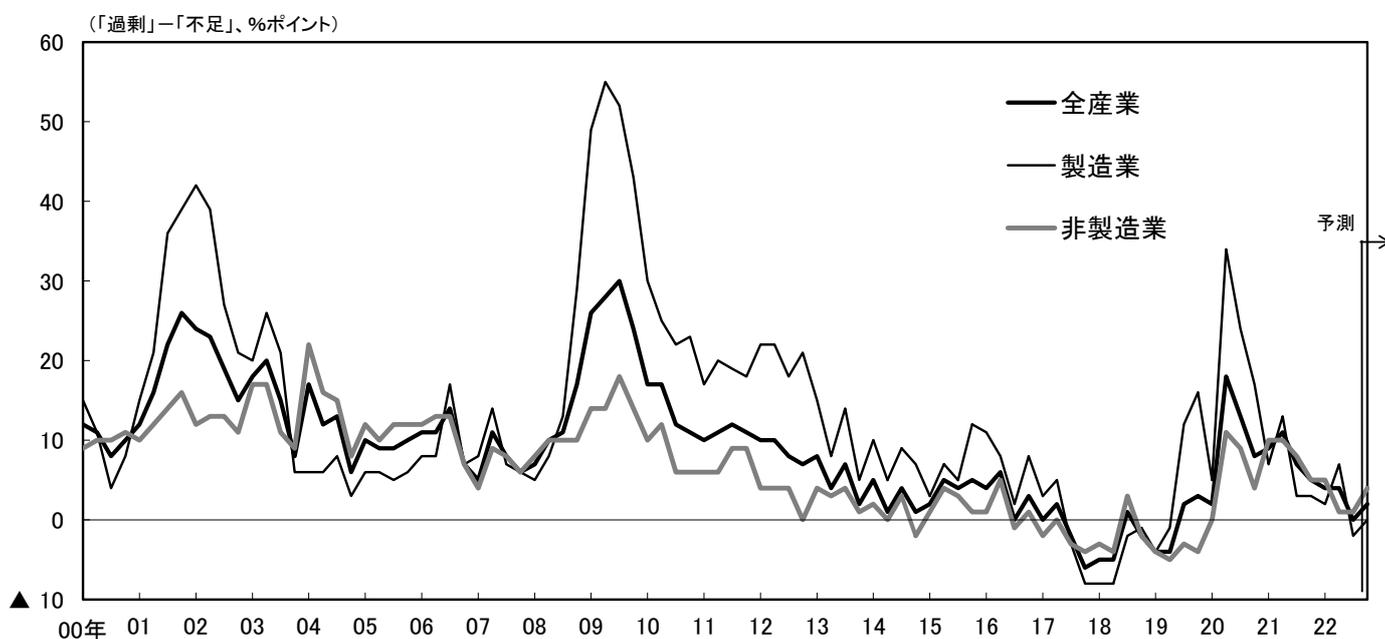
(注) リース会計対応ベース。

(2) 生産・営業用設備判断

「過剰」－「不足」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)	2022年6月調査		2022年9月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				変化幅	変化幅	
山陰・全産業	4	2	0	▲ 4	2	2
製造業	7	3	▲ 2	▲ 9	0	2
非製造業	1	2	1	0	4	3

山陰の生産・営業用設備判断の推移



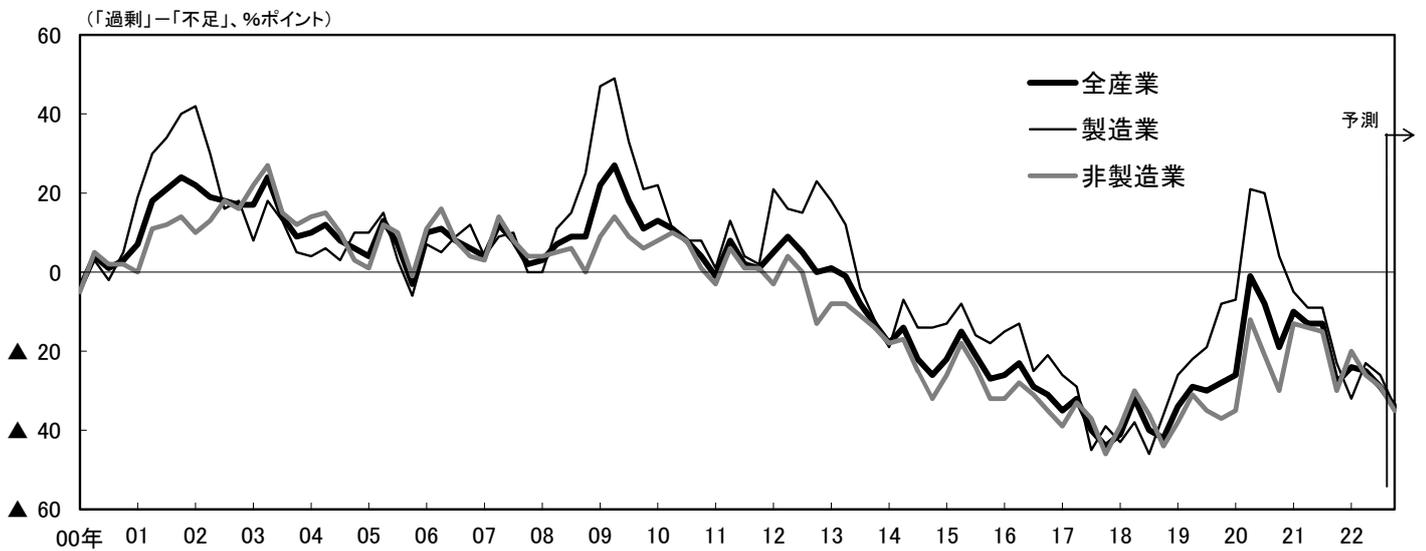
6. 雇用

雇用人員判断

「過剰」－「不足」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)	2022年6月調査		2022年9月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		
				変化幅	変化幅	
山陰・全産業	▲ 25	▲ 29	▲ 29	▲ 4	▲ 34	▲ 5
製造業	▲ 23	▲ 26	▲ 26	▲ 3	▲ 34	▲ 8
非製造業	▲ 26	▲ 30	▲ 29	▲ 3	▲ 35	▲ 6

山陰の雇用人員判断の推移



7. 企業金融関連判断

(1) 資金繰り判断

「楽である」－「苦しい」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)	2022年6月調査		2022年9月調査	
	最近	先行き	最近	変化幅
山陰・全産業	9		12	3

(2) 金融機関の貸出態度判断

「緩い」－「厳しい」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)	2022年6月調査		2022年9月調査	
	最近	先行き	最近	変化幅
山陰・全産業	18		19	1

(3) 借入金利水準判断

「上昇」－「低下」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)	2022年6月調査		2022年9月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
山陰・全産業	2	11	2	0	9	7

山陰・全産業の企業金融関連判断の推移

